

子ども多文化共生センター通信(テラたま通信)

Multicultural Children's Center News

発行元 子ども多文化共生センター (TEL 0797-35-4537)

発行日 2022(令和4)年12月23日(金)

ホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>

第85号



テラたま
(イメージキャラクター)

早いもので2022年も残りあとわずかとなりました。今年は新型コロナウイルスの感染防止対策が定着し、3年ぶりに復活したイベントや行事もありました。日常に活気が戻って来たように思います。中でも、サッカーW杯カタール大会では、目標としていたベスト8進出はならなかったものの、日本チームの大活躍をはじめ、世界の選手たちの超一流の迫力あるプレーが、明るい話題を提供してくれました。このように少しずつコロナ前の日常が戻りつつありますが、まだまだ制約の多い日々が続きます。一人ひとりが感染防止対策をして、来年こそコロナが収束し、明るい年になることを願っています。

『学級担任のための 外国人児童指導ハンドブック』

(菊池 聡 著 (株)小学館 2021年3月21日初版第1刷発行)

近年、日本にやって来て生活する外国人の数が増加しており、それに伴い日本語指導の必要な外国人児童生徒等が急速に増えつつある。クラスに突然外国から全く日本語のわからない児童生徒が入ってきて、他の児童生徒は言うまでもなく、学級担任がどのように指導、対応すべきか戸惑う場面もあるのではないだろうか。著者は以前外国の日本人学校に勤務、帰国後、公立小学校で国際教室の担当となり、子どもたちの教育という視点から多文化共生及び異文化理解にさまざまな経験を積んできた、多文化共生教育の専門家である。その経験を基に、『運動会ではどんな配慮が必要?』『入学式や卒業式はどのように行う?』など、実例をあげて、イラスト付きでわかりやすく具体的に説明している。本書は、学級担任だけでなく、多文化共生及び異文化理解教育に関わりのある人にとっても大いに参考となる一冊である。



★兵庫県立高等学校「外国人生徒にかかわる特別枠選抜について」

2023(令和5)年度は、外国人生徒にかかわる特別枠選抜が次の5校の全日制高等学校で実施されます。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ・ 県立神戸甲北高等学校 総合学科 | ・ 県立芦屋高等学校 普通科(単位制) |
| ・ 県立伊丹北高等学校 総合学科 | ・ 県立加古川南高等学校 総合学科 |
| ・ 県立香寺高等学校 総合学科 | |

【募集定員】各校3名

【通学区域】県内全域

【出願手続】2月3日(金)~2月7日(火)午前9時~午後4時30分(2月7日(火)は午前9時~午後0時)

【志願変更】2月8日(水)~2月9日(木)

【選抜実施】2月15日(水)

【実施内容】適性検査(国語、数学、英語)、面接

【合格発表】2月20日(月)

※不合格の場合は、3月10日(金)に実施される学力検査等を受検することができる。

★詳細は、各実施校の募集要項を確認してください。

Information



★2022「人権教育入門講座」のお知らせ

と き 2023年1月28日(土)午後1時30分~午後4時

と ころ 兵庫県立のじぎく会館(神戸市中央区)

対 象 教職員 行政職員 地域指導者など

参加体験型学習の手法を使い、人権問題及び部落差別問題を実践の課題として捉え人権同和学習の在り方(授業づくり)について学ぶ講座です。次代を担う先生方、地域の指導者の方等多数ご参加ください。

★初期日本語学習用動画(兵庫教育大学&神戸市教育委員会共同研究)

兵庫教育大学と神戸市教育委員会との共同研究で作られた初期日本語学習用動画(シナリオ動画、語彙学習動画)にこのたび、YouTubeにもチャンネルが設けられました。これまでは大学のHPにしか載せられていませんでしたので、一層使いやすくなりました。

※参考 「にほんごがくしゅうひろば」www.youtube.com/channel/UCI2Rui2frS8zPXR4DFLUj9g

★オンライン講座「多文化共生」を考える研修会2022

今回で22回目を数える研修会。8月18日には『総論~人道的な外国人受け入れを考える~』のテーマで第1回の研修会が開かれました。以降、8月25日までに計4回、多数の講師をお迎えし、多文化共生の魅力や課題など、オンラインZoomを用いて行われました。参加した方々にとって実り多い研修会になったようです。

★ひょうご・ヒューマンフェスティバル2022 in ひめじ

8月28日(日)に姫路市市民会館で子ども多文化共生にかかわるイベントが行われました。フォーラムでは「外国人児童生徒が未来への道を切り拓くために~地域と連携した自己実現を支援する取組~」というテーマで外国人生徒、子ども多文化共生サポーター、地域の支援者等が、それぞれの立場で、多文化共生社会の実現にむけた取組や課題等を発表し、活発に意見を交換しました。また、当センターからは民族衣装、教科書・資料、楽器などの展示を行いました。



子ども多文化共生センター 芦屋市新浜町1-2

TEL: 0797-35-4537 FAX: 0797-35-4538 E-mail: mc-center@hyogo-c.ed.jp

ホームページから様々な情報を発信しています。<http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>

外国人児童生徒の支援、子ども多文化共生教育に関わることなどについて、お気軽にご相談ください。



研修会やイベントの情報をTwitterで紹介してるよ。

センターのHPからも見に来てね! (@hyogo_mc_center)

https://twitter.com/hyogo_mc_center



民族衣装や世界の楽器などをお持ちでしたら、センターに寄付をお願いします。